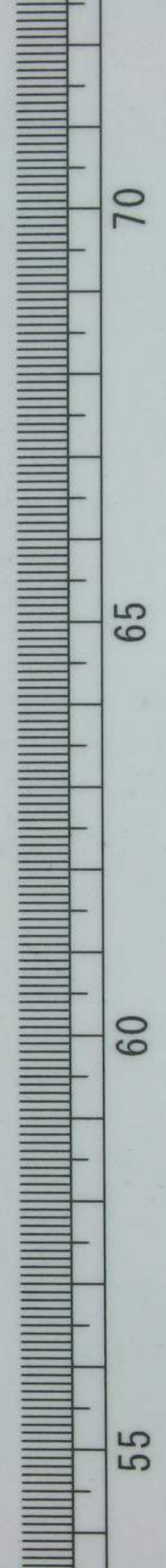




外郎早言  
 相州小田  
 原相談  
 板元通油町  
 上

特別  
 13  
 3467  
 1







大なるおもしろき物語の  
 耐用を志すのひ  
 くる後をよし  
 多しは早雲公の  
 夫よりあつてひひ  
 たねとさかりに出  
 らしきとふなその  
 相の出さしむを  
 ひちかとのらんじ  
 どりにはまてりく  
 二まてりとのらんじ  
 ねらぬ心をも志すらん  
 の聖なるまてりくの  
 本のあるところらに  
 由りてはけりらむ  
 なるいゆしりたる

ねんさんさうしからん光の  
 ひざりてさうしあか  
 さんくんとさうし  
 めてごんまてりはさり  
 のとらぬまてりありに  
 つまひりまてり



さのらんがさ  
 であん  
 せいのん

西のよーやさんのあや  
 せうじやうのひく  
 おまじあまうて  
 こまのまてり  
 かねたがりのむあま  
 こらえさんやの川は  
 うか川かいてやとら  
 りつてあまてりひ  
 つらわいそがしやふ  
 のまてりせりどれ  
 より  
 かりらさん  
 かりら









